

⑧ 自然林の様子を伝える 椎の木森



篠窪の三嶋社の森は、大井町の自然林の様子を伝える代表的な常緑広葉樹林で、神奈川県じしやりんちやうさの社寺林調査でAランクに指定されています。また、この一帯は神奈川県自然環境保全地域にも指定されています。

町指定天然記念物 椎の木森 （昭和47年10月3日 町重要文化財指定）



鳥居横のスダジイの大木は県選定「かながわの名木100選」に指定されている。

俗に椎の木森と呼ばれ、樹齢数百年を経た椎の木の大木が繁茂していますが、全体が常緑植物で構成され、大井町に分布する森林性の常緑植物のほとんどをここで見るすることができます。

神奈川県下でも稀にみる自然林で、「かながわの美林50選」に、また、鳥居横のスダジイの古木は、県選定「名木100選」に選ばれています。



三嶋社
篠窪地域の鎮守であり、根渡・三嶋・八幡の三社を祀っています。

旧来は根渡の神一社が祀られていましたが、上大井の三嶋神社を勧請し、神山にあった八幡社の三社を合祀したとされています。

